

□実施概要

「（仮称）北海道SDGs推進ビジョン（原案）」パブリックコメントワークショップ

日時：2018年10月2日（火）18:30～20:30

会場：札幌エルプラザ2階 会議室1・2

主催：環境省北海道環境パートナーシップオフィス（EPO北海道）

共催：（公財）さっぽろ青少年女性活動協会 市民参画部市民参画課事業係
（札幌市男女共同参画センター指定管理者）

協力：北海道

プログラム

18:30 開会・参加者自己紹介

18:50 「（仮称）北海道SDGs推進ビジョン（原案）」について
北海道総合政策部政策局計画推進課SDGs推進グループ
渡邊 訓男氏

19:30 ビジョンについて話し合おう！
※参加者一人ひとりがパブコメの機会を活用することをねらい、
意見の素材を見つけ出すための対話を行いました。

20:15 まとめ

20:30 閉会

○「（仮称）北海道SDGs推進ビジョン（原案）」パブリックコメントの詳細は
下記をご覧ください。

北海道（総合政策部政策局計画推進課）のホームページ

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sks/SDGs/vision-dominiken.htm>

□実施状況（写真）



「(仮称)北海道SDGs推進ビジョン(原案)」概要版 P1

1 ビジョンの基本的な考え方

- ・「SDGs」は、すべての課外解決を網羅したものではないことを理解する必要あり
- ・まっているだけでなく、“自分で考える”ことがSDGsへのアプローチ
- (4) SDGsの概要等
 - ・「③SDGsへのアプローチ手法」のSDGsへのアプローチとは？
 - ・本文P8のマッピングのところに「SDGsにどのような貢献ができるのか・・・把握しましょう」とあるが、多くの場合、SDGsに貢献したいというより、自分の関わる課題解決SDGsを使いたいと考えていると思うので、そういう方向で書かないとひびかない気がする

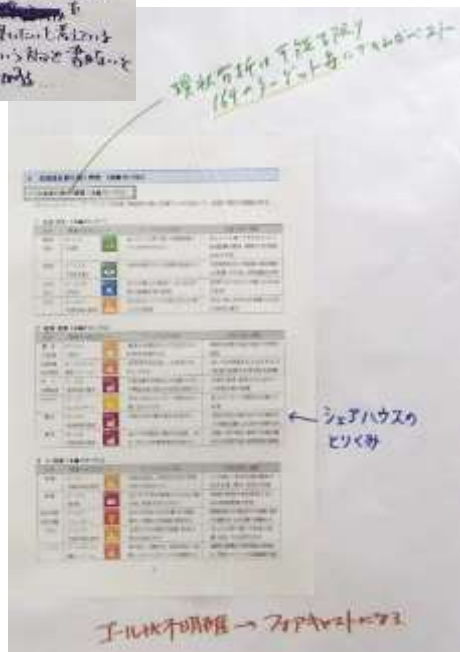


「(仮称)北海道SDGs推進ビジョン(原案)」概要版 P2

2 北海道取り巻く現状

(1) 北海道の現状・課題

- ・現状分析は可能な限り169ターゲット枚にできればベスト
- ・ゴールが不明確→フォアキャストになる
- ・「②経済・産業 観光」シェアハウスのとりくみ
- ・目標達成へのコストの視点



「(仮称)北海道SDGs推進ビジョン(原案)」概要版 P3

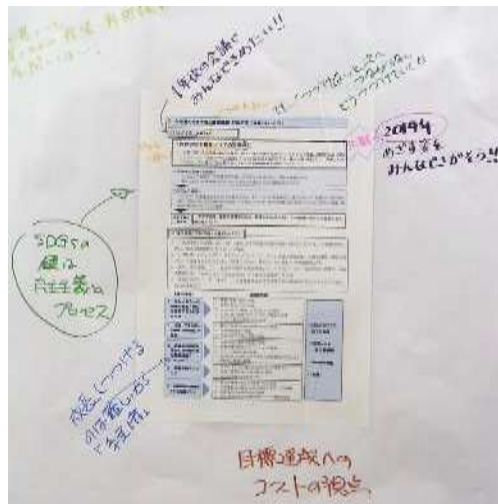
(2) 世界に誇れる北海道の価値と強み

- ・強みに基づいて推進のための戦略・戦術論を展開してほしい
- ・いつまでに、何を、どれぐらい達成するのか？どこが、どんな指標でチェックするのか。



- 「」内は概要本文を引用
- 「・」模造紙に書かれたコメントや質問を記載

- 「」内は概要本文を引用
- 「・」模造紙に書かれたコメントや質問を記載



「(仮称)北海道SDGs推進ビジョン(原案)」概要版 P4

3. 北海道のめざす姿と優先課題・対応方向性

- ・ 2019年北海道のめざす姿をみんなでさがそう！！
 - ・ SDGsの鍵は民主主義のプロセス
 - ・ 目標達成へのコストの視点
- (1) めざす姿
- ・ 1年後の会議でみんなで決めたい！
 - ・ 「世界の中で輝きつづける北海道」はつかれる。ぴんとこない！←でも、「つづけ」ないと次へつながらない。どうつづけていくのか。
- (2) 優先課題と対応方向
- ・ 「Ⅲ 北海道野価値を活かした持続可能な経済成長」は、成長しつづけるのは難しいから「経済」

「(仮称)北海道SDGs推進ビジョン(原案)」概要版 P5

4 ビジョンの推進

- ・ 道庁はいろいろな計画が多すぎ！(特に環境)しかもそれぞれが連携しておらず単発で動いている。SDGsをキーワードに統合できないか。
- (1) 各主体の取組
- <道民>
- ・ 持続可能なライフスタイルってなんだろう？
 - ・ 政治任せじゃだめ！！自分たちの生活に責任をもとう
- <企業>
- ・ まだ、大企業は投資を目的とした活動が多く、各項目のつまみ食いのみえる
- <地方自治体>
- ・ 発信だけではなく受信も重要。相方向のコミュニケーションがパートナーシップ構築につながる
- (3) 推進管理
- ・ 年に1回の見直しを